

＜日商簿記 2 級工業簿記ミニテスト 15＞標準原価計算 2

＜問題＞

当社の CMC 工場では製品 A を製造し、標準原価計算制度を採用している。次の資料に基づいて、次の問に答えなさい（? 部分は各自推算のこと）。

1. 製品 A1 個あたりの原価標準

直接材料費	@240 円×3kg=720 円
直接労務費	@400 円×3 時間=1,200 円
製造間接費	@600 円×? 時間 = ? 円

※製造間接費は直接作業時間を配賦基準としており、年間正常直接作業時間は? 時間、年間予算額は 16,668,000 円（うち変動費予算額は月間平均 509,300 円）である。なお、固定製造間接費は予算と実際額は同額であった。

2. 生産データ

	製品 A	
月初仕掛品	50	(50%)
当月投入	710	
合計	760	
月末仕掛品	60	(50%)
完成品	700	

（ ）内の数値は加工進捗度を示す。材料はすべて工程の始点で投入されている。

3. 当月の実際原価データ

直接材料費 : @250×2,150kg=537,500 円
 直接労務費 : @390×2,265 時間=883,350 円
 変動製造間接費: 528,300 円

＜問＞当社はパーシャル・プランにて勘定記入を行っている。下記の仕掛品勘定を作成しなさい。

仕掛品			
前月繰越	()	製品	()
直接材料費	()	次月繰越	()
直接労務費	()	原価差異	()
製造間接費	()		
	()		()
	()		()